

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	精神科医療の普及と教育に対するガイドラインの効果に関する研究		
2. 対象患者	弘前大学医学部附属病院 神経科精神科を退院した統合失調症またはうつ病の患者さま		
3. 対象となる期間	委員会承認日 ~ 令和5年 3月 31日		
4. 実施診療科等	弘前大学医学部附属病院 神経科精神科		
5. 研究責任者	氏名	橋本 浩二郎	所属 弘前大学医学部附属病院 神経科精神科
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所精神疾患病態研究部、むつ総合病院、大館市立総合病院		
7. 研究の意義	精神科医療においては、薬物治療と心理社会的療法がその両輪ですが、その実践については臨床家ごとのばらつきが大きく、より良い医療を普及させることが必要とされています。本邦においては統合失調症の薬物治療プログラムが2015年9月に日本神経精神薬理学会より発表されました。まだこれらの診療ガイドラインが十分に普及したとはいえない現状があり、より良い精神科医療を広めるための工夫が必要であると考えられています。		
8. 研究の目的	ガイドラインの普及と教育を行うために、ガイドラインの講習を若手の先生を対象に行うことにより、その効果が得られるかどうかを検討することを目的としています。		
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合の方法等)	ガイドラインの講習を受講した精神科医の処方調査を行います。収集する患者情報は、一般診療で行う範囲内の情報であり、年齢、性別、診断などの基本情報、処方データ(単座治療、ガイドラインで推奨されていない向精神薬の処方など)、治療方法(mECTやクロザピン治療など)、症状データ(精神症状評価:陽性・陰性症状評価尺度、ハミルトンうつ病評価尺度、機能の全体的評価尺度など)、担当医師名などになります。みなさまの患者情報は、弘前大学医学部附属病院において匿名化され、代表研究機関である国立精神・神経医療研究センターに送られて、解析されます。		
10. 個人情報の保護	データは匿名化(氏名等を削除し、この研究のための識別符号を付与)され、データセンターに提供されます。また、対応表については本院の研究責任者のパソコンとその他一部の関係者以外アクセスできないパソコン中に保管・管理します。本研究への参加は、対象者の自由意志に基づいてのみ行われます。同意を拒否した場合でも不利益を受けることはありません。なお、診療情報の提供を拒否された場合は、それまでに得た研究データを破棄させていただきます。ただし、研究成果公表後に拒否の申し出をされた場合、公表後のデータから対象のデータのみを除外することはできません。		
11. 利益相反に関する状況	研究代表者に利益相反になる企業などはありません。本研究の利益相反については、大学院医学研究科医学研究(臨床研究等)利益相反マネジメント委員会に届け出ております。本研究は神経精神医学講座の研究チームにより公平・公正に実施されます。		
12. 連絡先	弘前大学大学院医学研究科 神経精神医学講座		
	電話	0172-39-5066	FAX 0172-39-5067